

市役所本庁舎および市民会館の建設に向けて

市報7月号でもお知らせしましたが、「秩父市役所本庁舎及び秩父宮記念市民会館建設工事」については、5月の入札不落以降、延期としています。

7月29日に、これまで建設に向けてご協力いただきました秩父市役所本庁舎等建設市民会議、市民ワークショップ、市民会館ホール等利用団体懇談会の方々に對して、市民説明会（4月～5月開催）の内容と、延期となった経過などについて説明会を行いました。

説明内容

建設設計を策定するまでの経過と、建設物価が高騰していることなどにより、基本構想からの事業費を増額せざるを得なかったこと、しかしながら、その後入札では、不落となったこと、などを説明しました。

説明会での「意見」

「市民会館は充実した機能、設備としてきたが、この際グレードを下げたらどうか」、「延期をし

ても、建設物価が下がることは見込めないのではないか」、「有利な合併特例債を増やし、市民負担は変えないようにして、予算を増やすことはできないか。」などの意見が交わされました。

意見のまとめ

- ・早期着工をお願いする。
- ・合併特例債の活用を有効に図る。
- ・防災拠点としての庁舎の実現を早期に目指して欲しい。
- ・地中熱利用等は取りやめ、建設費に回すなど検討して欲しい。
- ・入札方法をもっと検討して欲しい。
- ・ホールの舞台設備などの機能は極力落とさないで欲しい。
- ・後でできるものは、後回しにする。

このような意見のほか、市へは、建設の早期着工を望む要望書が届いています。

市としましては、今後も市民の皆さんのご意見をいただき、建設に向け慎重に検討していきたいと考えています。

問 市役所本庁舎等建設推進室

☎ 2616872



「和を以って
たつと 貴しと為す」

秩父市総合防災訓練

市長 久喜 邦康

今年も全国的に台風や集中豪雨等で多くの犠牲者や被害が発生しています。改めてご冥福をお祈りし、お見舞いを申し上げます。

8月31日を中心に、現在、市内の各町会等で防災訓練を実施していただいています。秩父市にとつて今年2月の大雪は今までに経験したことのないもので、多くの課題と教訓を残した大きな災害でした。一度経験した以上、今後は想定外という言い訳はできません。市としても地域防災計画の見直しを進めているところですが、市民の皆様にご協力いただかなければ

ならないこともたくさんあります。市の体制も強化してまいります。各地域での訓練など災害に対する備えも引き続きお願いいたします。

さて、池袋発西武秩父行きの特急は21時30分発が最終ですが、6月6日から8月29日までの毎週金曜日には、22時30分発の西武秩父行き特急が運行され、合計13本の「秩父 金よる旅」を西武鉄道さんに演出していただきました。市民にとつて、鉄道の利便性がより一層向上することを実感できた試みであったと思います。一方で都内近郊にお住まいの皆様にも金曜日の仕事帰りに、ゆっくりと秩父にお越しいただき、土曜日の朝から2日間ゆっくり観光ができる利便さや秩父の魅力を実感できる機会になったのだと思います。今後は定期運行に移行されることを願っています。秩父の宿泊施設に係る皆様には、深夜の受け入れ態勢づくりをお願いし、お客様をさらにおもてなす環境ができればと期待しているところです。



お気軽にお越しください！ ふらっと市長室

- 10月22日(水)
9:00～10:00 吉田総合支所
11:00～11:30 伝承館1階
 - 11月26日(水)
9:00～10:00 大滝総合支所
11:00～11:30 伝承館1階
- ※日程は変更される場合があります。
- 問 秘書広報課 ☎ 22-2505